

裏磐梯だより



磐梯朝日国立公園
裏磐梯ビジターセンター

No.67
2014年7月

小さな世界 ②

7月に入り、裏磐梯はジメジメした日が続きます。見られる生き物も夏らしくなっており、季節の移り変わりを感じます。

さて、これは何の写真が分かりますか？実は、「マイマイガ」という蛾の幼虫です。糸をはいて木にぶら下がることから、別名「ブランコケムシ」とも呼ばれます。今年は、この幼虫が大量発生しています。とある山に登ったところ、わずか数時間の間で千匹以上とも思われる数の幼虫を見ました。それは何とも言えない、不思議な光景でした。

ビジターセンター前でじっくり観察してみると、こんな模様の幼虫がいました。カタカナの「木」に見えませんか？何か意味があるのでしょうか。俺のことなんか「木」ウっておけて意味なのでしょう。ちなみに頭には「ハ」の模様があり、目のようにも見えます。それがまた可愛らしいのです。（「背中の模様」2014年7月12日撮影）

20 年 月 日
来館記念スタンプをどうぞ

■ 裏磐梯の水 ■

「今日、どこどこに水が湧いたらしいよ!!」とか「象の後をついていくと、水場にありつけるよ!!」などの会話はしたことないですよ。

日本は水大国で、飲み水に事欠くことは、まずありません。それは、しっかりと作られた浄化システムがあることが最も大きな理由です。しかし、その前に日本の山々の力が大きな役目を果たしていることを忘れてはなりません。世界遺産で知られる白神山地のブナの森は、素晴らしい水を生み、その水は生き物たちをはぐくみます。



百貫清水の湧水



小野川不動滝

磐梯山や吾妻山周辺も同じです。豊かなブナなどの森が、雨を蓄え、生き物に様々な恩恵を与えてくれます。デコ平湿原にある百貫清水は一年を通して水が湧き出ている、今でも生活用水として使われています。

水の恩恵は、素晴らしい景色も生み出します。たとえば、五色沼が青く見えるのは、磐梯山で生まれた水と地下から湧き出る温泉水などが景観のもととなっています。それぞれ異なる水源からなる小野川不動滝や達沢不動滝、布滝などは、どれも素晴らしい景観が楽しめます。

史跡めぐりや景勝地めぐり、食巡りやトレッキングなど、磐梯・猪苗代地域は楽しみが、てんこ盛りです。その一つに、『水めぐり』を加えてみませんか？

■ こんなの見なかった？ ■

裏磐梯でよく見かける不思議なもの…さて、なんでしょう？

春の花が一段落し、草木の緑が濃くなってきた頃、道路脇や山の斜面などに、突然、白い“何か”が目立つようになります。近づいて見ると、葉っぱのような形をしていて、緑色の部分もあったり、全体が白かったりします。



さて、この白いモノは何でしょう？

- ①鳥のフンで汚れた葉っぱ
- ②葉っぱとそっくりな花
- ③白色に変色した葉っぱ
- ④森で仕事をする人がつけたペンキの目印

正解は、③番です。この白いモノは「花が咲き、変色したマタタビの葉っぱ」です。陽が当たらなくて色素が抜けた訳ではありません。マタタビたちは花を咲かせる頃、葉っぱを白くして虫に「来て!」とアピールします。ではその花はどこでしょう？甘い、いい香りがするのに人間は気づきにくいようです。葉のかけを探してみてください。



ところがもう一つ、裏磐梯にはいつでも白い葉っぱが見られる場所があります。五色沼湖沼群の一つ、青沼のほとりです。これは沼の水に溶けている物質が葉っぱについて乾いたもの。美しいブルーに見える青沼に、白い物質が溶けているとはなんとも不思議ですね。

※裏磐梯にあるのは「ミヤママタタビ」というマタタビ。ピンク色の葉もあります。さてこれはどんな意味があるのでしょうか…？

日本の国立公園

国立公園で働く方にその国立公園の魅力を訊きます

国立公園とは、日本を代表する自然の風景地を環境大臣が指定し、自然の保護や利用を図る地域のこと。日本には現在31の国立公園があり、裏磐梯は磐梯朝日国立公園に指定されています。

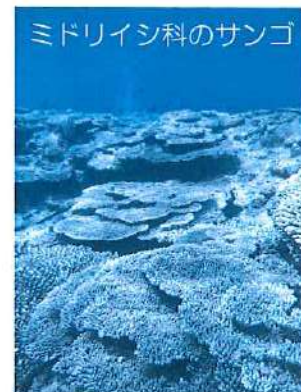
「慶良間諸島国立公園」

昭和26年3月5日指定/面積(陸域)3,520ha(海域)90,475ha/沖縄県
環境省 慶良間自然保護官事務所 自然保護官 岸秀蔵さんよりご紹介いただきます



慶良間諸島国立公園は、沖縄県那覇市の西方約40kmに位置し、大小30余りの島々や岩礁からなる島しょ群です。透明度が高く青い海、多様なサンゴが高密度に生息するサンゴ礁生態系、

ザトウクジラの繁殖海域、多島海景観、アオウミガメが上陸する砂浜海岸の景観等が評価され、日本で31番目の国立公園として指定されました。



とあり、ケラマブルーと呼ばれる透明度の高い青い海の魅力とともに、国内だけでなく、世界中から利用者が訪れる地域です。



阿嘉ケラマジカ

ダイビングをやったことが無いという人でも、船底がガラス張りになったグラスボートに乗って、船上から海中景観を観察してはいかがでしょうか。透明度が高いため、フェリーが発着する港の岸壁から海を見下ろすだけでも、サンゴや熱帯魚を観察できてしまうところが、慶良間のすごいところです。

ぜひ、海と島がつくるケラマブルーの世界へ訪れてみませんか。

ようこそ！ビジターセンターへ

裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

裏磐梯ビジターセンター自然体験活動運営協議会主催 講演会

「身近な両生類・爬虫類に親しまおう！」

今年も夏休み講演会を開催します！

今回は「両生類・爬虫類」をテーマに自然教育研究センター(CES)の井原沙緒里さんを講師にお招きし、楽しいお話しをしていただきます。実際に本物にふれながら生き物に親しんでみませんか？



8月9日(土)
午後 1:30~3:00

会場：裏磐梯ビジターセンター
定員：20名
参加費：無料
※事前にお電話でお申込みください

新しく館内クイズができました！

館内をめぐる館内クイズができました！
幼稚園～小学低学年用・小学高学年～中学生用・中学生～大人用の3種類のクイズがあります。カウンターで用紙をもらって、館内探検をしながらクイズに挑戦してみてください！



夏休みイベントのお知らせ

自由研究のヒントになるプログラムや楽しいプログラムがたくさんあります！

自由研究の相談もできるよ！

わくわく散歩

磐梯山や五色沼のお話し、動植物の観察をしながら
毘沙門沼周辺を散策しませんか？

大人 1000円 子供 500円 / 約 80分 / 8名
【土 13:30～・日 10:00～】



ウチダザリガニを捕まえて食べちゃおう！

ウチダザリガニって知ってる？ どんな生き物が
わかったら、みんなで食べてみよう！

1500円 / 120分 / 6名
【月 10:00～、金 13:30～】



身近な植物を調べよう！

道ばたなどでよく見かける植物がどこから来たの
か調べてみよう！調べたあとに押し花のしおりを
作るよ！

500円 / 50分 / 6名
【月・木 13:30～】



セミ笛を作ろう！

セミはどうやって鳴いているのかな？セミ笛を
作って鳴き声の秘密をさぐってみよう！

600円 / 40分 / 5名
【水・日 13:30～】



スライドトーク

スライドを見ながら五色沼・磐梯山・動物などのお話しを
します。終了後にワンポイントウォッチングも行います。

無料 / 約 25分 + 10分 / 40名
【水・土 10:00～】



これな～に？

「?ボックス」にそ～っと手をいれて…
ふわふわ？ちくちく？ さて、なんでしょう？！

無料 / 5分～ / なし
【木 10:00～】



五色沼の水を作ってみよう！

楽しい実験で五色沼の水の秘密をさぐってみよう！

無料 / 5分～ / なし
【火 13:30～】



裏磐梯に咲く花調べ！

毘沙門沼周辺やレンゲ沼周辺に咲いている花を観察・
撮影して自分だけの花図鑑を作ってみよう！

300円 / 50分 / なし
【いつでも】



※デジカメはご用意ください。

※ 参加費 / 所要時間 / 定員 【開催日時】

8月～9月に毘沙門沼周辺で見られるお花

【木本】

エゾアジサイ・
ホトツジ・
リョウブなど



【草本】

アカバナ・アキノウナギツカミ・アキノキリンソウ・エゾミソハギ・オオウバユリ・
オトギリソウ・オニドコロ・キツリフネ・キンミズヒキ・マトリアシショウマ・
ゲンノショウコ・コウゾリナ・ツククサ・ツリフネソウ・クサレタマ・
ヌスビトハギ・ノコンギク・ハンゴンソウ・ヒツジグサ・
ヒヨドリバナ・ポタンツル・ミズヒキ・ヨツバヒヨドリ・
ミヤマウズラ・ミヤマアブラバコ・ヤマユリ・ミソソバ・
アケボノソウ・オトコエシ・ナンブアザミ・タチアザミ・
ゴマナ・ハナタデなど



「裏磐梯だより」について

- ウェブサイトからもご覧いただけます！
年間6回（奇数月）の発行ごとに更新しますので
どうぞおたのしみに！
- 総集編 vol.1～3 販売中!!
※各1冊 1,300円（税込）
裏磐梯ビジターセンターにて販売しています。
- 郵送でお届けする定期購読も！
ご希望の場合は、ご住所とお名前を明記の上、
82円切手6枚（1年間6回の送付分）を同封して
裏磐梯ビジターセンター宛にご郵送ください。

★ビジターセンターの窓から★

自宅に桑の実がたくさんなっています。近所のクマ
さんと取り合いになっています。（わっしー）
よく雨が降りますが…空から水はなくなるの
かな～？（くらら）
7月から勤務しております「ろっぴ」と言います。
よろしくお願ひします。早速、表紙を作成させて
いただきました。今年の大量発生には驚くばかりで
す。（ろっぴ）
いよいよ夏本番！動物たちは夏バテしないのかな
～？（ひろ）

磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

開館時間：

夏季（4月～11月） 午前9：00～午後5：00
冬季（12月～3月） 午前9：00～午後4：00

休館日：毎週火曜日、年末年始

（火曜祝日の場合は開館し翌日休館）

※7月19日～8月31日は毎日開館



入館無料

〒969-2701

福島県耶麻郡北塩原村大字榎原字剣ヶ峯 1093-697

TEL 0241-32-2850

FAX 0241-32-2851

ウェブサイト <http://www.urabandai-vc.jp>